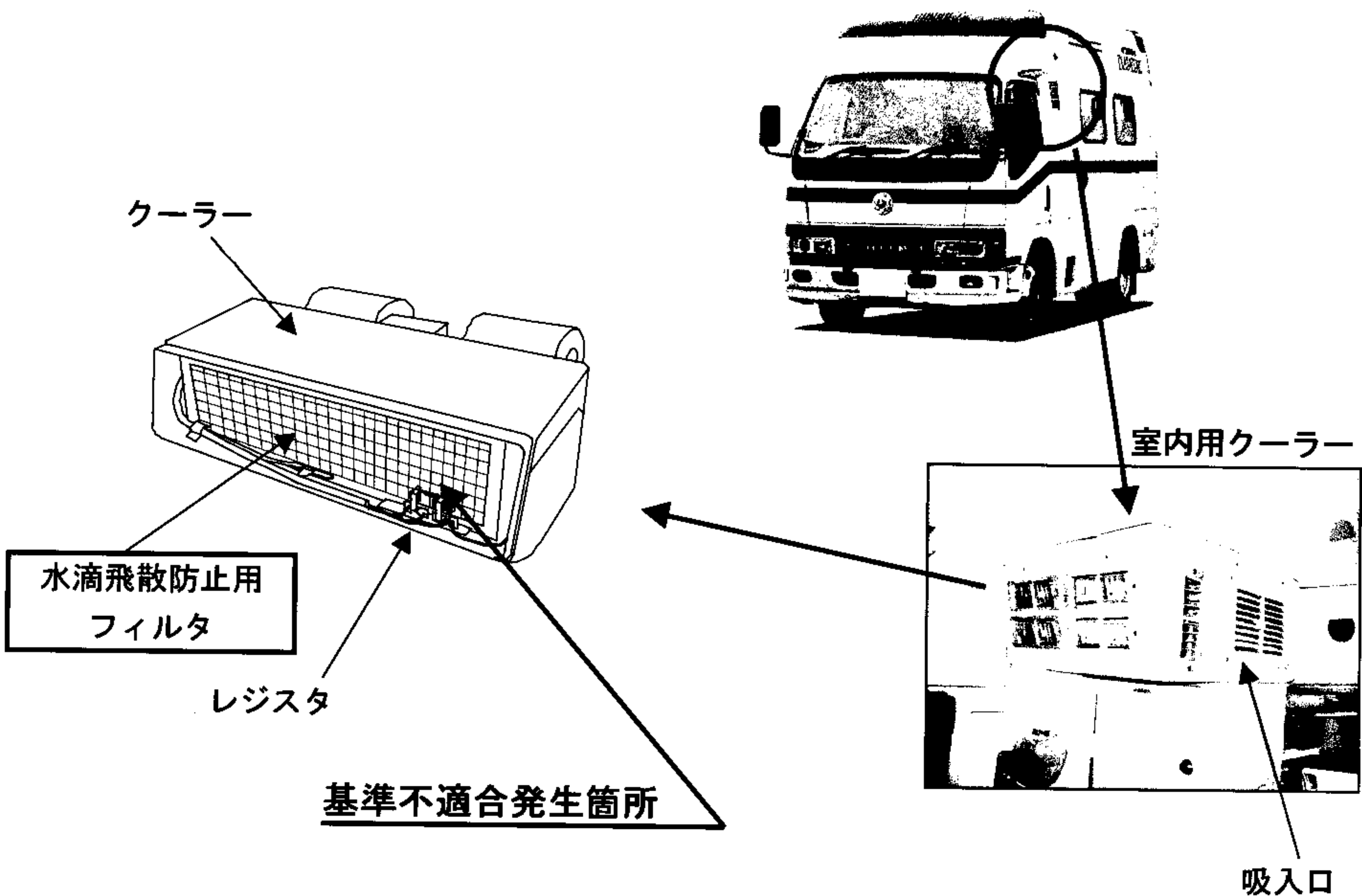


改善箇所説明図



室内用クーラーの水滴飛散防止用フィルタ取付時のバラツキにより、フィルタとレジスタの隙間が少ないものがある。また、使用過程において当該フィルタの目詰まりにより、風量によるフィルタ変形量が大きくなり、更にレジスタとの隙間が少なくなることがある。そのため、そのまま使用を続けると、風量不足により高温となったレジスタとフィルタが接触して焼損し、最悪の場合、火災にいたるおそれがある。

改善処置内容

全車両、水滴飛散防止用フィルタを対策品に交換すると共に、クーラー吸入口に防塵フィルタを追加する。

注 :  は交換部品を示す。

識別 : 作業完了車には、車両左側の室内用クーラー吹き出しグリル付近に「フィルタ交換済」のシールを貼り付ける。